

ふきのとうホール

オリジナル楽器で聴くブラームス

佐藤俊介 × 鈴木秀美 × スーアン・チャイ 演奏会

チケットは六花亭各店で発売中

© Yat Ho Tsang



© K.Miura



© Mark Daams



2017年7月4日 火 午後6時30分開場
午後7時開演

六花亭札幌本店 ふきのとうホール

入場料 4,000円 または 六花亭 ポイントカード 400 ポイント
(税込・全席自由・学生 2,000円)

〈出演〉佐藤俊介 (ヴァイオリン)、鈴木秀美 (チェロ)、
スーアン・チャイ (フォルテピアノ)
〈曲目〉J.ブラームス:
ヴァイオリンソナタ 第2番 イ長調 op.100
チェロソナタ 第1番 ホ短調 op.38
ハンガリー舞曲集より (抜粋)
ピアノ三重奏曲 第3番 ハ短調 op.101

バロック音楽をオリジナル楽器で演奏するのはもはや一般的になった時代ですが、「ブラームスをオリジナル楽器で？」と思われる方もいらっしゃるのではないでしょうか。ブラームスの時代のピアノや弦楽器も、現代のものとは比べて異なる部分が沢山あり、聞き馴染みのある作品も改めてお楽しみ頂けるコンサートになるのではないかと思います。

まず弦楽器において違うのは「弦」。ブラームスの時代には、現在使われているスチール及びナイロン弦ではなく、羊の腸をよじったガット弦がまだ一般的でした。ガット弦はスチールと比べ音色が暖かく豊かであり、人間の声に近いものがあるとよく言われます。倍音も複雑であるため鍵盤楽器などの他の楽器と調和しやすい特徴もあります。

チェロは現在、エンドピンによって支えられていますが、19世紀末期までは脚で挟んで弾かれていました。楽器の安定感などの利点もありながら、実はブラームスの時代のチェリスト達はエンドピンはプロのチェリストが使うものではないかと思っていたのです。ドヴォルザークのチェロ協奏曲ですら、初演はエンドピン無しだったのです。

そして今回使用するピアノはJ.B.シュトライヒャーによる1870年代のウィーン式ピアノ。全く同じモデルのピアノが1872年からブラームスが亡くなる1897年までウィーンの自宅にあり（このピアノは世界大戦の戦火によって焼失）、1886年作曲のヴァイオリン・ソナタ第2番とピアノ・トリオ第3番いずれの作品も、このピアノの音色に馴染み切ったブラームスによって書かれたものと言えるでしょう。

ブラームスの時代や環境にあった楽器を通して、「本来」のブラームスをダイレクトに味わえる演奏会はあまりないと思います。是非皆さんにブラームスをまるで初めて聴くかのように楽しんで頂けたら幸いです。

佐藤俊介



佐藤 俊介 Shunske Sato (ヴァイオリン)

モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行っている。バロック・ヴァイオリン奏者としては、コンチェルト・ケルンおよびオランダ・パッサ協会のコンサートマスターを務める。2011年には、近年では初めて、エンシェント室内管弦楽団と共にパガニーニのヴァイオリン協奏曲第2番をバリオド(古)楽器で演奏した。また、クリスティネ・ショルンスハイム、鈴木秀美、リチャード・エガーらと室内楽を定期的に演奏している。モダンの分野では、日本の主要オーケストラはもちろん、ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、フランス放送フィルハーモニー、ロシア国立交響楽団と共演。アメリカでは、10歳でフィラデルフィア管弦楽団にデビューして以来、ボルティモア交響楽団、ナショナル交響楽団、シアトル交響楽団など名だたるオーケストラと共演している。2010年、ライプツィヒの第17回ヨハン・セバ스티アン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞など受賞も数多い。2013年よりアムステルダム音楽院古楽科教授を務める。録音も第62回文化庁芸術祭で大賞を受賞した「グリーグ:ヴァイオリン・ソナタ集」や、最新盤「テレマン:無伴奏ヴァイオリンのための12の幻想曲」など、幅広い分野にわたる。また、「パガニーニ:24のカプリースop.1」では、パガニーニの作品を世界で初めてガット弦とバロック・ボウを使った歴史的奏法で録音した。東京生まれ。パリで、モダン・ヴァイオリンをジェラルド・ブーレに、ミュンヘンでバロック・ヴァイオリンをマリー-ウティガーに師事する以前は、ニューヨークのジュリアード・スクールでドレン・ディレイと川崎雅夫に師事。



鈴木 秀美 Hidemi Suzuki (チェロ)

神戸生まれ。チェロを井上頼豊、安田謙一郎ほか、指揮を尾高忠明、秋山和慶の各氏に師事。第48回音楽コンクール第1位、第27回海外派遣コンクール特別表彰。文化庁在外研修員としてデン・ハーグ王立音楽院にてアンナー・ビルスマ氏に師事。86年第1回国際バロック・チェロ・コンクール(パリ)で2・3位なしの第1位となる。DHM(現ソニー)他より数多くのCDを発表。91年村松賞大賞、文化庁芸術作品賞、芸術祭優秀賞、98年レコード・アカデミー賞(協奏曲部門)、仏ディアパゾン金賞などを受賞。

F・ブリュッヘン指揮《18世紀オーケストラ》(85-93年)、S・クイケン指揮《ラ・プティット・バンド》(86-01年、92年以降首席奏者)のメンバーとして活躍、鈴木雅明主宰の《バッハ・コレギウム・ジャパン》では創立以来2014年まで首席奏者、J.S.バッハの全ての宗教作品の通奏低音を務めた。94年に新設されたベルギー王立音楽院(ブリュッセル)バロック・チェロ科に教授として招聘され、2000年に日本へ帰国するまで務めた。現在、東京芸術大学古楽科非常勤講師と東京音楽大学チェロ科客員教授。指揮者としても日本各地、ヴェトナム、オーストラリア、ポーランド、オランダ等に客演。2013年より山形交響楽団首席客演指揮者。

2001年に「オーケストラ・リベラ・クラシカ」を結成、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からそのライブ録音やソロ、室内楽等のCDを続々とリリースして話題を呼んでいる。第37回サントリー音楽賞、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。著書に「『古楽器』よ、さらば!」(音楽之友社)、「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)。2011年より雑司が谷鈍亭終身楽長。



スーアン・チャイ Shuann Chai (フォルテピアノ)

スーアン・チャイは、ピアノとヒストリカル・ピアノの双方で高い評価を受けている、活動的で魅力あふれる演奏家である。最近では、ブレンブルグ・ユトレヒト(オランダ)、パリのアメリカ教会でのオール・ペーター・ヴェンのリサイタル、また、パリのマティス・ファン・デ・ヴェールと一緒に、中国のコンサートやマスタークラス、ハッチランド・パークでのショパン自身のプレイエル・グランド・ピアノに注目した、コップ・コレクションのショパン生誕200年記念祭(イギリス)に出演した。AvroKlassiek(オランダ)のライブ・ウェブキャストと、ライブ・ラジオ放送WGBHボストン(チェロ奏者ビクター・ウイスベルウエイ)、WCLライヴ・ラジオ放送クワイヴランドのデニス・ルーウインのラジオ番組、CKUAエドモントン(カナダ)、ハルモニア古楽ラジオ、香港ラジオ4、ラジオ・カナダでも紹介される。オバーリン・カレッジ(アメリカ)でピアノ演奏と生物学の両方の学位を取得し、ニューヨークグランド音楽院(ボストン)とハーグ王立音楽院(オランダ)を修了した。これまでに、ジャック・ラダンスキー、ノーマ・フィッシャー、デヴィッド・ブライトマン、アルテンベルク・トリオのクラウス＝クリスチャン・シュスターに師事。2010年には、世界中から選ばれた8人のピアニストの一人として、ペーター・ヴェンに限定されたセミナーやアントン・カーティとのマスタークラスに参加し、バンフ・センター(カナダ)から全額奨学金を得た。2012年にはアーティスト・イン・レジデンスとして、再びセンターに招聘された。コンサート活動と並び、教師としてもアモイでコロンス・ピアノアカデミー(中国)、ベルゲン・グリーグ音楽院(ノルウェー)、北京中央音楽院(中国)、台北国立大学(台湾)、エジンバラ大学(イギリス)、カリフォルニア大学デービス校やデューク大学(アメリカ)で、マスタークラスの指導やレクチャー・デモンストレーションを行う。現在、ハーグ王立音楽院でピアノとヒストリカル・ピアノで客員講師を務める。2013年春、彼女の幅広い関心を反映した、ジョン・ケージやプロコフィエフと、モダン・ダンスのコラボレーションによる8公演のツアーを成功させた。2013-14年のシーズンの大部分は、ペーター・ヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏に打ち込んだ。2011年、フォルテピアノによる、初のソール・アルバム「ペーター・ヴェン:ピアノ・ソナタ集」がリリースされ、高い評価を得た。2010年よりザンダイク・ピアノフォルテ音楽祭(オランダ)の芸術監督を務めている。

ろくかとうホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 6階

- ・札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。・お問い合わせは ☎ 0120-12-6666 まで。
- ・チケットは六花亭各店、またはホームページでご購入いただけます。 <http://www.rokatei.co.jp>

コンサート開演前、終演後のお食事は六花亭札幌本店9階でいかがですか? お電話でご予約の上、お越し下さいませ。

鮎の田なべ

営業時間/平日 17:00~21:30 最終入店(祝日営業 17:00~20:00 最終入店)
定休日/日曜日 011-219-2202

モリエールカフェ 降っても晴れても

営業時間/ 11:00~16:00 17:30~20:00
定休日/水曜日 011-221-2000

